土木学会地震工学委員会

耐震基準小委員会　第 41 回委員会議事録

1. 日時：平成 21 年 6 月 3 日　15:00～17:00
2. 場所：土木学会 B 会議室
3. 出席者： 7 名

41-0　議事次第

41-1　耐震基準小委員会の今後のあり方について

議事内容

１．委員長互選

中村委員を新委員長に選任.

２．委員会運営方針（中村新委員長）

（１）委員会の使命

①社会基盤施設の耐震基準などの基本事項の調査・研究

②成果の普及

③地震安全に関する論理を有し，基準づくりを担える人材の育成

意見（耐震設計基準のあり方）

・設計で使用されるモデルと実現象との乖離があり，モデルの改善が必要.

・役所側で簡易モデルを規定するのはおかしい.

・発注者のチェックが効くようにすることも重要.

・実耐力付近の挙動, 未経験の巨大地震の地震動特性が不明な状態で, それらに対する設計はできない.

・実性能・実耐力を把握しなければならない.

今後の WG 体制

・WG 委員を耐震基準小委員会の委員に.

・幹事団と委員で構成. ーー＞幹事会と委員会を開催.

３．ＷＧ活動報告，計画

（１）耐震設計法ガイドライン WG

・活動を要請する.

・若手のメンバーの推薦をお願いする.

（２）設計事例集 WG

・英文事例集に海外からの事例も紹介.

・WS は未開催.

（３）経済性照査 WG
・昨年度で終了.
・計画学と共同で委員会を設立済.

（４）認証機関 WG
・活動するためにはまず，認証を試行すること．＜－－材料を発注してもらう.
・中村委員長，北原幹事から当麻主査に発注を依頼.
・土研から発注が可能か片岡委員が検討.

（５）標準化 WG
・研究会などで啓蒙活動を行う.

４．その他
（１）委員会を 3～4 ヶ月に 1 回開催し，ロードマップ等の意見交換を行う.

（２）幹事団
・委員長，WG 主査・幹事長，中島幹事長，工藤幹事，酒井幹事.

（３）活動補助費の申請
・設計事例集の CD 印刷費は必要か，工藤委員が森主査に確認.

（４）小委員会ホームページへの活動状況の掲載
・WG 活動状況掲載用資料をホームページ担当の工藤委員へ送付する.
・議事録については，メール審議によりホームページへの掲載の迅速化を図る.

以上